

2010年10月28日
日本原燃株式会社

MOX燃料工場着工に際しての社長挨拶要旨

いよいよ、本日からMOX燃料工場の建設工事が始まるわけですが、思い起こせば、2000年11月にMOX燃料加工事業を当社自らが手掛けることを表明し、以来10年、この日を目指して一生懸命に取り組んでまいりました。

この工場は、プルサーマル発電の燃料を作り出す、日本初の商業用施設であります。

資源の乏しい我が国が将来にわたって、エネルギーの安定供給を図るためには、原子燃料サイクルの確立が不可欠であり、その一翼を担うMOX燃料工場の着工は、大きな一歩であり、誠に意義深いものと思っております。

忘れてならないのは、何よりも本日ここに着工できますことは、これまでご支援を賜りました青森県ならびに六ヶ所村の皆さまのお陰であるということでもあります。

そのご恩に少しでも報いるためにも、今後の建設工事にあたりましては、何よりも「安全第一」を最優先に建設工事を進めていかねばなりません。

私が常々、皆さんに申し上げております「安全が全てに優先する。安全の確保なくして事業を進める資格はない」ということを改めて、肝に銘じていただき、絶対に人身災害を起こさないという、「災害ゼロ」を目標に、取り組んでいただくようお願いいたします。

目指すは、世界一のMOX燃料工場であります。そのためには、ここにお集まりの皆さんが一体となって、総力を挙げて取り組んでいくことが不可欠であります。

全員の力を合わせて、安全・安定操業、そして、高品質・低価格のMOX燃料を製造する世界一の工場を作っていきましょう。

そして、2016年3月のしゅん工に向けて、全力で取り組むことを、ここで誓い合いたいと思います。「明るく、楽しく、元気よく」そして「安全第一」を合言葉に頑張りましょう。

以 上